

会 議 録

1 会議名

令和元年度第6回北諏訪区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【報告事項】

地域協議会会長会議について（公開）

【協議事項】

地域活動支援事業について（公開）

【自主的審議事項】

地域支え合い事業について（公開）

3 開催日時

令和2年1月22日（水）午後6時30分から午後7時15分

4 開催場所

上越市立北諏訪地区公民館

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

・委員： 白木朝雄（会長）、水上千恵子（副会長）、池田栄一、大舘崇雄、金子栄一、佐藤靖栄、澤海雄一、高橋登志満、松矢 茂、宮川敏子、室岡由美子（欠席1名）

・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、小池係長、霜越臨時職員

8 発言の内容

【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【白木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：松矢委員、水上副会長に依頼

議題【報告事項】地域協議会会長会議について、事務局へ説明を求める。

【滝澤センター長】

- ・資料1「令和2年度地域協議会委員改選について」
- ・資料2「令和2年度地域活動支援事業案の概要」
- ・資料3「町内会宛て事務文書の配布の見直しに関する協議について」に基づき説明

【白木会長】

市からの配布物について、町内会長からは「事務量が多いので班回覧にしてほしい」という意見が多数出ていたが、地域協議会として地域協議会だよりの取り扱いをどのようにするか意見をいただきたい。

北諏訪区において、「地域協議会」があまり浸透していないように思っている。地域活動支援事業の提案も少ないということもあるので、班回覧にするのはどうかとも思うが、皆さんはどうか。

【水上副会長】

地域協議会だよりは年に何回も配布されるものではないため、私は全戸配布が良いと思っている。回覧だと多数の回覧物に埋もれてしまう恐れもあり、目にも止まらない。すぐに隣の家へ回さなくてはいけないということもある。そして、白木会長からお話があったように地域協議会に対する皆さんの意識が低く、関心度が低い地域のため、少しでも地域協議会の活動を知ってもらうためには全戸配布のままにしていきたい。

【白木会長】

「全戸配布が良い」という意見があったが、北諏訪区地域協議会においては全戸配布がよろしいかと思うがどうか。

(異議なし)

では、北諏訪区地域協議会だよりについては、全戸配布ということにする。

次に【協議事項】地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料No.1「令和2年度地域活動支援事業 北諏訪区の採択方針等について」に基づき説明

【白木会長】

では、採択方針から順に来年度の方針をどのようにすべきか意見を求める。

○採択方針：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○募集期間：4月1日（水）から5月8日（金）まで

○周知方法：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○補助率等：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○審査方法：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

○その他：資料No.1 のとおり、昨年度と同様とすることで委員の賛同を得る

それでは、令和2年度地域活動支援事業の採択方針等については、以上のとおり決定とする。

次に、【自主的審議事項】「地域支え合い事業について」事務局へ説明を求める。

【小池係長】

地域支え合い事業については、昨年8月に「北諏訪まちづくり振興会設立準備委員会」が立ち上がり、12月18日に第5回の会議を行った。そして同日「北諏訪まちづくり振興会」を設立することが決定し、規約や役員等が議決された。

これまでの取り組みの経過や今後の予定について北諏訪まちづくり振興会の理事長になられた澤海委員に説明をお願いします。

【澤海委員】

昨年12月に行われた町内会長連絡協議会の中で「1月までには町内会長を通じて各戸へ北諏訪まちづくり振興会が発足したことを周知してほしい」ということをお話しさせていただいた。チラシも作成させていただいたがご覧になったか。チラシについては、12月18日に開催された「第5回北諏訪まちづくり振興会設立準備会」のほうで示され、チラシを持って町内の皆さんに説明するということが決まり、北諏訪まちづくり振興会の役員も決まった。今年の4月1日から地域支え合い事業を行うためには1月末までに準備を完了していなければいけないと市からも示されていたので、時間がない中、委員の方々に了解をいただいて全会一致で決まったものである。ただ、北諏訪まちづくり振興会の規約内に「役員の選出」とあり「町内会長8名及び地域協議会から推薦のあった委員4名以内、各種団体から推薦のあった4名以上」で構成されることになっている。役員を担っていただく14名については町内会長と地域協議会委員から最大限まで入っていただいているが、団体の皆さんは2名しか入っていないため、今後2名追加になる可能性がある。

来年度は地域協議会委員も改選があるが、今後も北諏訪まちづくり振興会に地域協議会から4名の選出をいただきたいと考えているので、ご理解とご協力をいただきたい。

地域支え合い事業が当面、一番の問題となる事業だが、北諏訪まちづくり振興会の運営費は全くない状態である。地域支え合い事業を市から委託されることによって委託料が入ってくるが、ほとんどをコーディネーターや支援員の人件費に充てる。

重役を担うコーディネーターだが、地域団体である「地域交流応援隊」の代表を務めておられる室岡委員に引き受けていただいた。そして支援員として、現在も社会福祉協議会で行っている地域支え合い事業内で支援員を務めている宮川委員から引き続き引き受けていただいた。ただ、2人共非常にお忙しいし、将来のことを考えると1人ずつではとても大変だと思うので各町内会長、或いはここにおられる地域協議会の委員の中で「こんな人が町内にいる」といった情報をいただきたい。最初は支援員から仕事に入ってもらい、将来的に可能であればコーディネーターまでやれるような人材を育てるという意味合いで推薦をいただければと考えている。

以上のような形で昨年12月18日に組織を立ち上げさせていただいた。今後、どのように運営していくかはこれからである。北諏訪地区公民館が北諏訪まちづくり振興会の本部となるが、いろいろな備品等も必要となってくる。だが、先ほどから申し上げているように予算がないので、1年程度は様子を見ながら今後必要となる備品等についても、どのようにしていくかを考えていきたいと思っている。費用の足りない部分については、本地域協議会が審査員になる地域活動支援事業もできるだけ活用したいと思っているので、そちらのほうでも、またご理解ご協力をいただければと思っている。

【白木会長】

北諏訪まちづくり振興会が設立したことで、北諏訪区地域協議会からも役員を推薦し、連携しながら、地域の課題解決のために取り組んでいきたいと考えている。

地域支え合い事業については北諏訪まちづくり振興会が担っていくこととなったため、地域協議会の自主的審議事項としては今回をもって審議終了としたいと考えるが、皆さんいかがか。

(異議なし)

澤海委員から説明があったが、地域協議会の委員の皆さんも役員に入っていていただくので「私は知りません」とは言わず、北諏訪区地域協議会の委員の皆さんには知恵を出していただき、せっかく北諏訪まちづくり振興会が立ち上がったので全面的な協力

をお願いできればと思う。

次に「公の施設の再配置計画（個別施設計画）策定に係る取り組み状況について」事務局へ説明を求める。

【小池係長】

- ・資料「公の施設の再配置計画個別施設計画策定に係る取り組み状況について」に基づき説明

【白木会長】

次に次回の協議会について事務局へ説明を求める。

【小池係長】

次回の協議会については、現在、直近で協議を行わなくてはならない諮問等が入っていない。議題等が決まり次第、会長と相談してご案内をさせていただきたいと思う。

そして、地域協議会活動報告会の案内も別途郵送で案内させていただくので、皆様からの参加をお願いします。

【白木会長】

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。